

えが お

都立城東特別支援学校長
二井 康文

一泊二日の宿泊防災訓練を終えて

主幹教諭 景山 陽子

2学期が始まり1か月が過ぎようとしています。城東の校舎にも子供たちの笑顔や声が戻り、小・中学部ともに運動会という大きな行事に向けて活気に満ちています。

さてこの夏、私は防災教育をテーマに研修を受け、その中で学校の管理下では最大級の被害となった「石巻市立大川小学校」のお話も聞きました。お話して下さったのは元女川中学校の先生で、大川小学校の6年生に娘さんのいらっしゃった方でした。あの日の女川中学校は卒業式前日準備に追われ、そのまま1週間生徒とともに避難所となった中学校で過ごし、初めは「自助」しか考えられなかった生徒が「共助」へと変化していく姿を目の当たりにし、防災教育の大切さを感じたそうです。1週間が過ぎやっとの思いで妻と息子が中学校へたどり着き、そこで初めて娘の死を知らされたと話されていました。大川小の情景が思い出され胸が締めつけられる想いでした。

夏季休業中を中心に、本校では教職員による多くの安全・防災に向けた訓練を行いました。7月に「不審者対応訓練」、8月には「緊急時対応訓練」「引き渡し訓練」「VR車体験」「避難所開設訓練」、そして石塚由江氏を招いて行った「防災講演会」では保護者の方々も参加して下さり、「防災」について一緒に学ぶ良い機会となりました。

集大成として今月、中学部1年生が「一泊二日宿泊防災訓練」を行いました。生徒自身がついたてや毛布利用の寝具を準備するなど「自助」の内容も毎年発展し、また城東消防署の方に指導していただいた「応急担架訓練」をはじめ「災害備蓄食料体験」では友達と協力する「共助」の学習も進めることができました。学校は子供たちにとって「慣れて安心できる場所」であることを実感した2日間の宿泊訓練でした。これら防災に関する様々な取組の様子を、個別面談期間中にパネル展示させていただきました。



また10月に発行予定の「生活指導だより」で詳細をお伝えいたします。

< 中学部2年 キックベースボール大会優勝！ >

教諭 吉田 大樹

9月19日(木)に北区中央公園野球場で特体連ワンベースキックベースボール大会が行われ、中学部2年生が出場しました。天候にも恵まれた青空の下、すがすがしい雰囲気の中で試合に臨むことができました。試合は全員が練習の成果を発揮し、ボールを上手に蹴り、全力でベースに向かうなど一生懸命に取り組む姿が見られました。その結果、中学部ワンベースの部Dブロックで優勝することができました。生徒たちも自分たちが頑張った成果を喜んでいました。この経験を大切にして今後の学校生活でも自信をもって取り組んでほしいと思います。応援に駆けつけて下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



【結果】城東特別支援学校 vs 鹿本学園 18-13 ○
城東特別支援学校 vs 王子特別支援学校 24-14 ○

10月行事予定表

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	都民の日（学校閉庁日）	17	木	車いすラグビー観戦(中)AM
2	水	安全指導日 体重測定(小1~3)	18	金	
3	木	体重測定(小4~6)	19	土	小学部運動会
4	金	体重測定(中1~3)	20	日	
5	土	広がれ！絆オープンフェスタ (研修センター-10:00~16:00)	21	月	振替休業日（小）
6	日		22	火	国民の祝日
7	月	発達相談②	23	水	
8	火		24	木	小学部運動会予備日
9	水	中学部運動会予行	25	金	歯みがき教室(中1)
10	木	修学旅行前検診(中3)13:30~	26	土	
11	金		27	日	
12	土	中学部運動会	28	月	避難訓練9:45~
13	日		29	火	
14	月	体育の日	30	水	
15	火	振替休業日（中）	31	木	
16	水	小学部運動会予行			

<学校からのお知らせ>

- *小学部2年担任の清水絵美教諭が、8月31日をもって退職いたしました。
それに伴い、9月1日より、仲野宏樹教諭が新たに着任いたしました。
- *熱中症対策の一環として、夏季休業中にミストシャワーを設置しました。
(玄関、グラウンド入口の2か所)



<ブルキナファソ音楽会>

主幹教諭 満村 辰也

7月19日(木)、開校以来4年連続となる「ブルキナファソ音楽会」が行われました。本校ではもうすっかりお馴染みとなったブルキナファソ人のミゴロ・ウエッテレ・ベノワさん、アフリカの音楽に精通している大西まさやさん、そして今回初めて御参加くださったフランス在住のサヌ・イスフさんの3名をお招きしました。子供たちは曲が始まるごとに立ち上がり、アフリカ音楽のリズムを感じながら自然に、そして自由に身体を動かしていました。代表による「のど自慢大会」も回を重ねるごとに盛況で、今回も大いに盛り上がりました。鑑賞は今、世間で話題の曲「パプリカ」。鑑賞にとどまらず、多くの子供たちが舞台前に出てきて、思い思いに踊っていました。今回も音楽や踊りを通して、日本とブルキナファソの心を通わせることができました。

